

予防

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率

算式

【分子】 職員の自院でのインフルエンザワクチン予防接種者数

【分母】 職員数（11月1日現在）

※分母除外項目

1. 院外でのインフルエンザ予防接種者
2. 予防接種ができない者

定義

職員に実施したインフルエンザワクチン予防接種割合

指標の解説

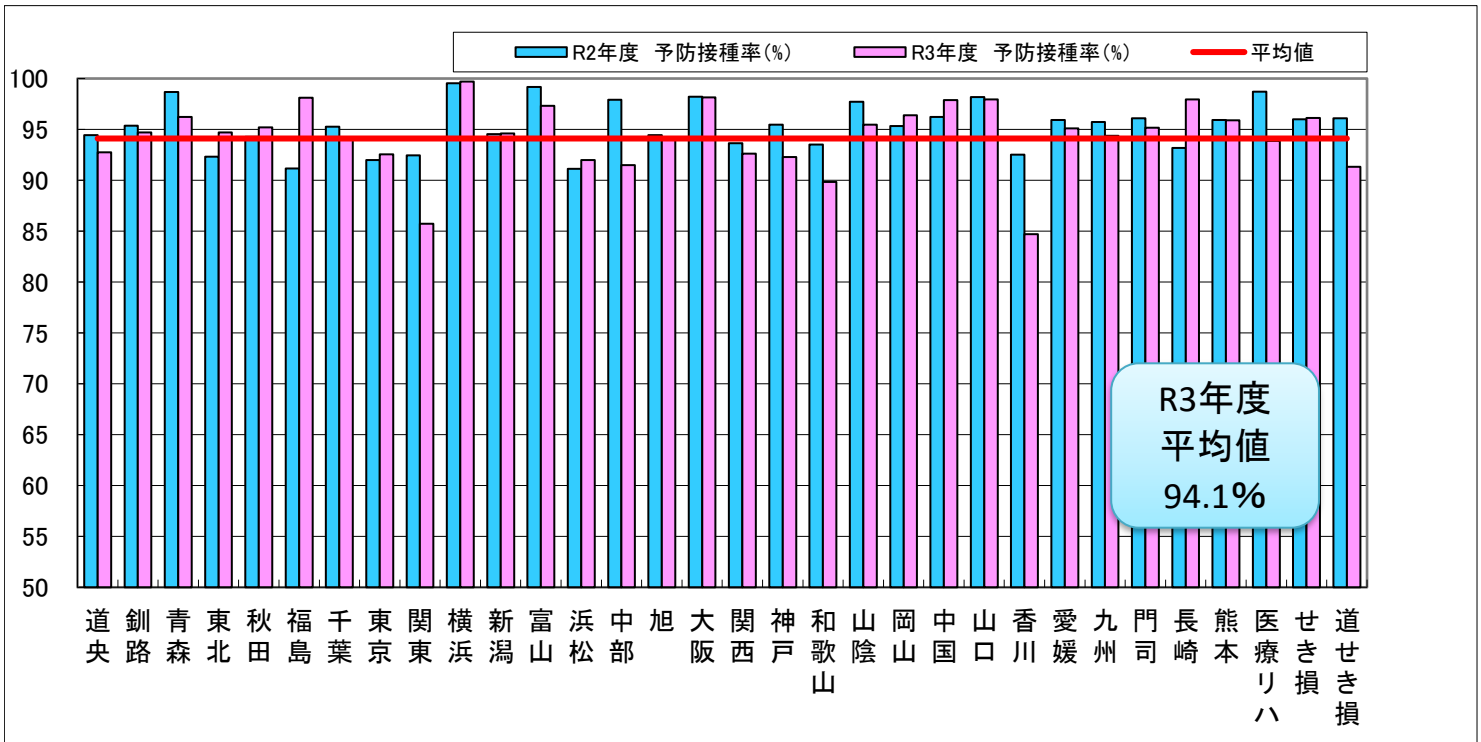
施設調査より抽出

安全で質の高い医療の提供に関して、院内感染防止対策への取組について職員へのインフルエンザワクチンの接種状況から評価する。

職員のインフルエンザワクチンの接種率は、患者の安全に関わる問題である。医療機関を受診する患者は、免疫力が低下していることが多く、病院職員からの患者及び職員間の感染を防止する必要がある。

接種率が高い場合には、院内感染防止対策に積極的に取り組んでいると評価できる。

20. 職員のインフルエンザワクチン予防接種率



No	施設名	R2年度			R3年度		
		分母	分子	予防接種率(%)	分母	分子	予防接種率(%)
1	道央	288	272	94.4	290	269	92.8
2	釧路	584	557	95.4	587	556	94.7
3	青森	380	375	98.7	396	381	96.2
4	東北	806	744	92.3	791	749	94.7
5	秋田	210	198	94.3	208	198	95.2
6	福島	476	434	91.2	473	464	98.1
7	千葉	758	722	95.3	785	738	94.0
8	東京	625	575	92.0	631	584	92.6
9	関東	1,205	1,114	92.4	1,211	1,038	85.7
10	横浜	1,285	1,279	99.5	1,297	1,293	99.7
11	新潟	311	294	94.5	278	263	94.6
12	富山	367	364	99.2	371	361	97.3
13	浜松	474	432	91.1	474	436	92.0
14	中部	817	800	97.9	846	774	91.5
15	旭	413	390	94.4	418	393	94.0
16	大阪	1,277	1,254	98.2	1,286	1,262	98.1
17	関西	1,261	1,181	93.7	1,272	1,178	92.6
18	神戸	506	483	95.5	518	478	92.3
19	和歌山	615	575	93.5	620	557	89.8
20	山陰	660	645	97.7	661	631	95.5
21	岡山	623	594	95.3	611	589	96.4
22	中国	742	714	96.2	713	698	97.9
23	山口	494	485	98.2	491	481	98.0
24	香川	867	802	92.5	876	742	84.7
25	愛媛	343	329	95.9	347	330	95.1
26	九州	822	787	95.7	834	787	94.4
27	門司	306	294	96.1	310	295	95.2
28	長崎	602	561	93.2	580	568	97.9
29	熊本	736	706	95.9	753	722	95.9
30	医療リハ	155	153	98.7	147	138	93.9
31	せき損	200	192	96.0	207	199	96.1
32	道せき損	231	222	96.1	231	211	91.3
合計		19,439	18,527	95.3	19,513	18,363	94.1
平均	500床以上	1,109	1,062	95.8	1,117	1,049	93.9
	400床以上	729	690	94.6	732	682	93.1
	300床以上	579	548	94.7	579	549	94.8
	300床未満	291	280	96.2	291	276	94.8